

EV部品性能評価セミナー

電気自動車(EV)の市場への導入が進んでおり、欧州や中国でのエンジン車の販売禁止の検討が進められている現状があります。自動車部品メーカー各社もEV化への部品開発の対応が必要不可欠となっています。

本セミナーでは、脱炭素化に向けたEV開発において重要な技術である熱関連、モーター関連、電磁波関連の技術における現状の課題や技術動向、研究動向について講演します。皆様のご参加をお待ちしております。

- ◆日時 令和6年3月11日(月) 13:00~16:30
- ◆場所 (株)広島テクノプラザ(2F A研修室)
〒739-0046広島県東広島市鏡山3丁目13-26
- ◆対象者 EV部品開発に関心のある企業等の技術者
- ◆受講料 無料
- ◆定員 50名程度

◆講演スケジュール

13:00~13:10

開催挨拶

13:10~14:10

xEVにおける熱マネジメントの現状と課題

講師:マツダ(株) 技術研究所 主幹研究員 小池祐輔氏

概要:xEVにおける熱マネジメントの現状と課題について、技術開発に活用している計測技術や解析技術の現状も含め講演する。

14:20~15:20

EV用モータの現状と技術動向

講師:モリモトラボ 代表 森本雅之氏

概要:カーボンニュートラルを目指して世界的に電動車(xEV)が増加している。電動車に欠かせないのがモータである。モータの性能は車の走行性能に直接影響するので、モータは全ての電動車のキー技術である。

そこで、本講演では、電動車に使われるモータについて、基本技術、高性能化、小型化等の技術を解説し、さらに技術動向を展望する。

また、最近よく取り上げられているe-axleの現状と動向についても述べる。

15:30~16:30

パワーエレクトロニクスにおけるEMI

講師:東京都立大学 特任教授・名誉教授 清水敏久氏

概要:パワーエレクトロニクス装置に起因するEMIノイズに関して、EMIノイズの基本知識について概説したのちに、パワーエレクトロニクス回路に特有のEMI発生要因とその抑制方法について解説する。

◆ 講師

小池 祐輔 氏

マツダ(株) 技術研究所 主幹研究員

森本 雅之 氏

モリモトラボ 代表

清水 敏久 氏

東京都立大学 特任教授・名誉教授

◆ 交通の御案内

公共交通:

山陽本線西条駅から、中国JRバス国際大学・呉方面行きで約20分、水源地前バス停下車。徒歩2分。

新幹線東広島駅からはタクシー以外の交通機関がありません。

自動車:

国道2号線から375号線呉方面に入り約2km。

山陽自動車道西条I.C.から約6km。

駐車場はあります。



◆ 申込み方法

令和6年2月29日(木)までに西部工業技術センターのホームページからお申し込みください。
なお、申込者多数の場合、募集を終了させて頂く場合がありますが、ご了承ください。

【申込先URL】

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/27/ev-seminar-r5.html>

◆ 本セミナーに関する問合せ先

広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 加工技術研究部(担当 長谷川、棗田)

電話番号:0823-74-1151 E-Mail: wkckakou@pref.hiroshima.lg.jp